



しののめYMCAこども園

園だより

2015年度10月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。」

ヨハネによる福音書15章12節

10月の聖句 「わたしは主によって喜び、わが救いの神のゆえに踊る。」

ハバクク書3章18節

9月23日、「第29回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」が、都立木場公園で盛大に行われました。

このチャリティーランは、東京YMCAで実施されている「障がい児・者のためのキャンプやプログラム」を支援するため、企業やワイズメンズクラブ、関係団体、各YMCAに呼び掛け、1チーム10万円の参加費を要して行なわれるもので、今年は65チームがエントリーをいたしました。

こども園では、昨年同様、保護者3チーム・教員1チームの計4チームがエントリーをし、4チームすべてが上位30位に入る大健闘でした。そのなかで赤チーム(通称ファーストチーム)は、なんと第3位という輝かしい成績を残しました。毎週、休みにはチーム練習を行ない気持ちと体力を高め、チームワークを強め、本番に臨んだそうです。

こども園では、教育方針のひとつとして「人に仕える心」…すなわち『あなたが居てくれて助かりました！ありがとう！』…という、人の役に立つことへの喜びを感じ、価値を見出す「心」を育てることを願いとして掲げております。

この様な「人に仕える心」は、こども園だけでなく、保護者の方々のご理解やご協力、すなわち保護者の方々の方々の背中を見て、育てられていくのではないかと思います。

しののめ祭りでの模擬店やバザー・さらにTシャツ販売等など、たくさんの保護者の方々が奉仕をしてくださいました。私達一人ひとりの力は小さいですが、すべての方々の想いや熱意が力となり、チャリティーランに向かうことができました。

そして『あなたが居てくれて助かりました！ありがとう！』という人の役に立つことへの喜びを、多くの園児・保護者の方々と、このチャリティーランを通じて、共有し共感できたと感じております。

今学期は園行事やイベントが多い学期ですが、どうぞ今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。